

事務事業評価シート（評価対象年度：令和 元 年度）

1. 基本的事項【PLAN】

①事務事業名		交通安全施設等整備事業					②事業番号		5101										
③事業類型		4. 施設等維持管理事業			④開始年度		一 年度		⑤終了予定年度		年度		○ 設定なし						
⑥根拠法令等		○ 法令		条例		規則		要綱		計画等		その他		法令等の名称		交通安全施設等整備事業の推進に関する法律			
⑦実施手法		○ 直営		全部委託		一部委託		補助・負担		その他									
⑧関連予算科目コード				款		7		項		2		目		2		細目		4	
⑨担当部名				⑩担当課名								会計				一般会計			
都市整備部				道路課															

3. 事務事業の評価【CHECK】

〔1〕目的妥当性(必要性)

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔1〕の評価

A

評価項目	評価及び理由・説明等	
①事務事業の意図すること(目的)は、上位施策(施策小)の達成に貢献しますか。	ア. する イ. ある程度 ウ. しない	市民の道路通行の安全が確保できる。
②税金を使って達成する目的ですか。 (市が関与する必要がありますか、市民(特に納税者)の納得が得られますか。民間に類似サービスはありませんか。)	ア. はい イ. ある程度 ウ. いいえ	市民の道路通行の安全性を確保するための事業である。
③対象範囲、単価、事業費規模は市民のニーズや社会環境に合っていますか。 (他団体と比較してどうですか。)	ア. 合っている イ. ある程度 ウ. いない	道路の交通安全に対しては、年々ニーズが高まっているため、妥当であると考え。
④事務事業を休止・廃止した場合、市民生活(あるいは上位施策)への影響はありますか、ある場合それは大きいですか。	ア. 影響がある イ. ある程度 ウ. ない	道路環境の維持・向上に多大な影響がある。

〔2〕有効性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔2〕の評価

B

⑤期待どりの成果が得られていますか。	ア. 得られている イ. ある程度 ウ. いない	通学路におけるグリーンベルトの設置の要望が年々増加しており、全てに対応が出来ていない現状がある。
⑥今後事務事業を工夫することで成果向上の余地はありませんか。 (事務事業の成果指標をさらに伸ばすことができませんか。)	ア. ある イ. ない	警察や教育委員会との連携を強化し、危険箇所の把握を行い、重点的に安全対策を実施していく必要がある。
⑦庁内の他部署で、類似の目的を持つ事務事業はありませんか、それらと統廃合や連携を行うことで、より成果を向上できませんか。	ア. 類似なし イ. できる ウ. できない	—

〔3〕効率性

A.高い B.やや高い C.やや低い D.低い

〔3〕の評価

A

⑧成果を下げずに事業を工夫してコスト(直接事業費＋人件費)を削減する手法はありませんか。 (業務改善、業務の委託化、委託業務内容の見直し、IT化などはできませんか。)	ア. ある イ. ない	交通安全施設の設置に関しては、適切な積算により入札で施工業者を選定しており、これ以上のコスト削減は難しい。
⑨受益者負担の適正化余地はありませんか。 (歳入確保はできませんか。)	ア. ある イ. ない	—

4. 総合評価

総合評価	評価(A～D)	個別評価の結果を踏まえて課題等を整理	A: 現状のまま事業を進めることが適当 B: 課題が少しあり事業の一部見直しが必要 (事業の進め方に改善が必要) C: 課題が多くあり事業の大幅な見直しが必要 (事業規模、内容、実施主体の見直しが必要) D: 事業の統合、休止・廃止の検討が必要
	B	限られた予算の中で、歩行者の安全確保を最優先とし、集中的な対策が必要である。	

5. 改革、改善案【ACTION】

<今後の方向性>

イ	ア. 現状のまま継続	イ. 見直しのうえで継続	ウ. 終了 (年まで)	エ. 休止 (年から)	オ. 廃止 (年から)
	<今後の展開方針> a. 重点化する(集中的なコスト投入) b. 手段を改善する(実施主体や実施手段を変える) c. 効率化する(コストを下げる) d. 簡素化する(規模を縮小する) e. 統合する(他の事務事業と統合する)				
①改革、改善の具体案、実施年度など		警察等との合同点検による危険箇所の把握を行い、安全対策の必要性を検討のうえ、重点的に対策工事を実施していく。			
②改革・改善を実現するうえで、解決すべき課題及び考えられるその解決策		地域の要望等に対しても、きめ細かい対応が必要になってくる。			